

明治時代の英語学習書にみられる 喫煙／禁煙についての記述

日本赤十字広島看護大学 看護学部

川根博司、Simon G. Capper

キーワード：タバコ、喫煙、禁煙、英語学習、明治時代

はじめに

日本で英語教育が一般に行われるようになったのは明治の初期である。教科書は英米のものか翻刻ものが多く、また多くの外国人教師が雇われて外国語で教えていた。しかし明治の後半になると事情が変わってきて、日本人の教師が増え、学生たちは日本語で教育を受けるようになった¹⁾。一方、わが国では明治33年(1900年)に未成年者の健全な成長を期するため、世界初の「未成年者喫煙禁止法」が制定されている。そのような明治時代において、英語を学ぶ人々のためにわが国で出版された書物では、タバコ、喫煙、禁煙などがどのように取り上げられていたのかに興味を持ち、調べてみることにした。

対象と方法

国立国会図書館近代デジタルライブラリーで公開されている明治期(1868～1912年)の文献を検索し、8種類の英語学習書を入手した(表1)。それぞれの書物を閲覧して、タバコ、喫煙、禁煙などについて記述されている箇所を抜き出し、整理した。これらを転記するにあたり、英単語・英文はそのまま原文の形にそうようにした。日本語の表記に関しては、漢字は原則として常用漢字および現行活字体に改め、旧かなづかいは原則として現代かなづかいに直した。また、明らかに間違いとわかるものは、〈著者注〉として付記した。

表1 調査した明治期の英語学習書

書名	著者名	発行所	発行年
英学軌範 会話之部	友常毅三郎	英学速成校	明治20年
英和実用単語篇	吉澤信曹	東京英語学会	明治30年
英和俗語会話	担和三郎	積善館	明治33年
英和商売人会話	イーストレーキ (F. W. Eastlake)	辻本修学堂 伊藤誠之堂	明治33年
英和俗語会話独修	林弘之	石塚書店	明治38年
医学薬学会話と独英対訳	竹中成憲	半田屋医籍商店	明治38年
英和実用単語集	松本茂雄	修学堂書店	明治41年
最新英語速成	谷澤光吉	谷澤光世館	明治45年

連絡先

〒738-0052

広島県廿日市市阿品台東1-2

日本赤十字広島看護大学 川根博司

TEL: 0829-20-2800 FAX: 0829-20-2801

e-mail: kawane@jrchn.ac.jp

受付日2012年1月11日 採用日2012年2月22日

結 果

表1に示した書物(年代順)に従って、それぞれの内容を記載する。

1. 「英学軌範 会話之部」は東京の英学速成校が出版しているが、内務大臣伯爵・山縣有朋や元老院議員・中村正直らが題辞を寄せるほどで、英語学習の規範となるべき期待の書と思われる。

ABOUT TOBACCO 煙草の話

Do you smoke?

汝は吸煙なさるか

Yes, I smok a great deel.

〈著者注：smoke, dealが正しい〉

はい、私は沢山に吸煙致します

Do you like cigars?

汝は葉巻煙草をお好きですか

No, I usually smok cigarettes.

〈著者注：smokeが正しい〉

いいえ、私は常に紙巻煙草を吸っております

Why do you not smoke cigars.

〈著者注：?が正しい〉

何故に汝は葉巻煙草を吸わぬか

They are too strong.

葉巻煙草はあまり強過ぎます

Do you ever use a pipe?

汝は常に煙筒を用いなさるか

Yes, sometime in the house.

時として内で用います

What cigarettes do you usually smoke?

汝は常にどんな紙巻煙草を吸いなさるか

Those manufactured by Uchida.

内田で製造した品を吸います

Does he manufacture good cigarettes?

彼の人は好い巻煙草を製造しますか

Yes, I think they are the best made in Tokio.

はい、私は東京で一番の巻煙草だと思います

What tobacco are they made of?

どんな煙草をもってそれを製造しますか

The best Nagasaki grown tobacco.

最良質の長崎産の煙草を用いて製造します

Is Nagasaki famous for its tobacco?

長崎の名産は煙草ですか

Yes, the best tobacco is grown there.

はい、長崎の煙草が最上等です

Is much tobacco exported from there?

そこから多分に煙草を輸出しますか

Yes, and the export increase every year.

〈著者注：exportsが正しい〉

はい、しこうして輸出品が年々に増加します

Do Europeans smoke much?

ヨーロッパ人は多分に吸烟しますか

Yes, but not so much as the Japanese.

しかし日本人のように多分には吸烟しません

Is it true that English women do not smoke?

イギリスの婦人は吸烟せぬということは真実ですか

Yes, and it is considered rude to smoke in their presence.

はい、それだから婦人の前で吸烟するのは無礼だと思います

2. 「英和実用単語篇」は貿易・商売用に使われた単語集である。

TOBACCO STORE 煙草店

Cigar 葉巻煙草

Cigarettes 紙巻煙草

Manila Cigar マニラ葉巻

Havana Cigar ハバナ葉巻

(マニラは太平洋中・フィリピン島の首府、又ハバナは西インド・キューバの首府にて、共に葉巻煙草の名産地なり)

Plag Tobacco 板煙草

〈著者注：Plugが正しい〉

(これは細に切りて煙管に詰めて喫煙す)

Cut Tobacco 刻み煙草

Turkish Cigarettes トルコ製紙巻

Egyptian Tobacco エジプト煙草

Cigarettes Paper 煙草を巻く紙

〈著者注：Cigarette Papersが正しい〉

Clay pipe 粘土製の煙管

3. 「英和俗語会話」は英会話集であり、俗語といってもスラングではなく日常の話し言葉を意味する。

DRINKING AND SMOKING 飲酒と喫煙

Which will hurt the people more, drinking or smoking? 〈著者注：theは不要〉

飲酒と喫煙とどちらが余計に害があるでしょうか

That's rather hard question for me.

〈著者注：ratherの前にaを挿入〉

難しきお尋ねですね

Do you think the drinking of Sake will do any good for us?

あなたは酒を飲むことが何か身体のためになると
お思いですか

If we don't drink excessively, it will be good for our blood circulation, but we mustn't drink much.

〈著者注：excessively, mustn'tが正しい〉

過度に飲まなかったならば血の循環のためによい
でしょうが、沢山飲んではいけません

How do you think about the smoking?

〈著者注：theは不要〉

喫煙はどうでしょうか

It will hurt us by all means.

どうしても害しますね

You don't smoke, do you?

あなたは喫煙はなさらないでしょう

Yes, I do, but just a little.

いいえ。喫みます。だがほんの少しばかり

Didn't you say the smoking will hurt us, now?

あなたは今喫煙は害があるとおっしゃったではあ
りませんか

Yes, I said, I can't give it up now-at-last.

はい。申しました。ですけれども今更止めること
はできません

Won't that hurt you?

あなたには害しませんか

Well, may be, but I don't feel it.

〈著者注：may beは一語〉

さあ害するでしょうが、感じませんようです

4. 「英和商売人会話」は今ならビジネス用英会話集に当たるであろう。この本は日本の英語教育の父といわれる米国人のイーストレキにより書かれたものである。

WITH A TOBACCONIST 煙草屋との対話

Customer: Have you any good cigars?

客：上等の葉巻があるか

Tobacconist: Yes, Sir. I can recommend these Manila cigars. We import them direct.

煙草屋：左様でございます。マニラがよろしゅう
ございましょう。直接輸入の品でございます

C: Pure Manila tobacco, eh?

客：純粹のマニラ煙草かね

T: I believe the wrappers are Sumatra, but the fillers are genuine Manila tobacco of the best.

煙：上包はスマトラ葉でしょうが、中味は最上の
マニラ煙草ばかりでございます

C: What's your figure for them?

客：値段はいくら

T: Five yen per box of one hundred.

煙：百本入一箱五円

C: They ought to be pretty good at that rate. How about Havana cigars?

客：それじゃあ随分上等であるべきはずだ。ハバ
ナの葉巻はどうか

T: There are not many in the market at present. Quantities of imitation, but very few real.

煙：当時は沢山に売買しません。模造品は沢山で
すが正物は殆どありません

C: Let me see some.

客：少し見せて下さい

T: These cigars wrapped in tin-foil are the finest imported. They retail at 30 sen each.

煙：この錫紙で包んだのは最上の輸入品で、小売
一本三十銭でございます

C: If I take a box of fifty, will they come cheaper?

客：五十本入一箱貰うともっと安くなるだろうか

T: Yes, about five per cent cheaper.

煙：左様五分方お安くなります

C: I'll take a couple of boxes then. Are they strong?

客：それでは二箱貰おう。辛いかね

T: No, medium; rather mild than strong, Sir.

煙：並ですね。辛いと申すよりはお柔らかい方
でございます

C: And now for some cigarettes.

客：それから紙巻煙草を少し

T: I have a large number of brands; Manila, America, English, Egyptian and Japanese.

煙：いろいろのお品がございます。マニラ、アメリ
カ、イギリス製、エジプト製、それから日本製と

C: The Egyptian tobacco is too strong for my taste. What's your best American brand?

客：エジプトの煙草は私には強すぎる。最良のア
メリカ製の何かがあるか

T: "Sweet Caporal."

烟：スイートカポル

C: And English?

客：そうしてイギリス製のは

T: Will's "Three Castles," put up in air-tight tins containing 50 each.

烟：ウイルス商会の空気抜き缶に入った五十本入りのスリーカッスル

C: In what part of Japan is the best tobacco grown?

客：日本ではどこで最上の煙草ができるか

T: In the south, in Satsuma. But foreigners do not, as a rule, care much for our native tobaccos.

烟：南の方薩摩でできます。しかし外国人方は一般に日本出来の煙草をお上りになりません

C: Why is that? I wonder.

客：なぜだろうか

T: Well, Sir, they complain of the mildness, while others again say that it smokes too hot.

烟：左様ですね。その柔かいのをお嫌いになる方もございますし、その方が熱すぎると仰る方もございます

C: There's a wide difference in that!

客：それは大変な違いがあるね

T: You are right, Sir. and yet Japanese tobacco already commands a market abroad.

烟：左様でございます。しかし日本煙草は最早外国で市場の一角を押さえております(売れている)

C: I didn't know that.

客：私はそれを知らなかった

T: I can recommend this smoking mixture, put up in one-pound canisters.

烟：この一ポンド入りの缶に入れた混製の煙草がよろしゅうございます

C: What kind is it?

客：それはどんなものかね

T: A combination of the finest Virginian and Turkish tobacco.

烟：最上のバージニア葉トルコ葉を交えたのです

C: And not too strong, eh?

客：強すぎやしないか

T: No, Sir; a very mild and pleasant smoke.

烟：いいえ極柔かで快い煙草です

C: Have you any pipes?

客：パイプがあるか

T: Yes, Sir. These here are genuine briar pipes, with amber mouthpieces.

烟：左様でございます。琥珀の口のついた純粹のブライアーのパイプがあります

C: Have you none of meerschaum?

客：メルシヨムのがないか

T: Here in this case; take your choice, Sir?

烟：ここにこの箱にございます。お取り下さい

C: Is the amber genuine in every case?

客：琥珀はどれでも皆正物かね

T: I guarantee the genuineness, Sir. These pipes are the finest Vienna make, and they are skillfully carved.

烟：それはお請け合い申します。これらはいずれも皆上等のウィーン製で彫りも上手にできております

C: I prefer a plain bowl. What's the price of that one?

客：粗末な白い(著者注：飾りのない)火皿のついたのがいい。その値はいくらか

T: Eight yen, Sir.

烟：八銭(著者注：円の誤り)です

C: Can't you make it a little cheaper?

客：も少し安くできないか

T: I am sorry not to be able to oblige you, Sir, but we have fixed price, only. A ticket, giving the price, is attached to each article.

烟：お気の毒様ですが、値はちゃんと定まっておりますから何ともできません。定価を記した小札が一々ついております

C: So I see. Well, I'll take the pipe at your figure, then.

客：成程。それではその値でこのパイプを貰おう

T: Thank you, Sir. And how about the Manila cigars?

烟：有難うございます。そうしてマニラの葉巻がいかがですか

C: Two boxes, of one hundred each, please.

客：どうか百本入を二箱

T: Will you not have some of the smoking mixture?

烟：その混製の分は少しおもちになりませんか

C: Yes, one canister.

客：そうだ一缶

T: Then there you are, Sir. They come to justyen.
烟：それではここ差上げます。ちょうど皆で...
円になります
C: I'll pay you at once.
客：直ぐ金を払おう
T: Shall I send the things to your address, Sir?
烟：貴下のお所へお届け申しませうか
C: No, you needn't bother. Just tie them up
securely and I'll take them with me now.
客：いやそれには及ばない。丈夫にくくって下さい。
今もって行くから

5. 「英和俗語会話独修」は独学用の日常英会話の
書物である。

On cigarettes 紙巻烟草の話

By the way, where do you get that cigarettes?

〈著者注：that → those〉

時にあなたはその紙巻烟草をどこで買いましたか

These were sent me from Manila.

これはマニラから送られて来たのです

Is there any of your friends in Manila?

〈著者注：Is → Are〉

マニラに友人がおありですか

Yes, I have my friend there who is connected with
some firm. 〈著者注：my → a〉

はい、同地の商館に關係している友人があります

Who is he?

その人は誰ですか

He is Mr. Tanaka, and he is my old school mate.

田中君です。その人は僕の古い学友です

When you get cigarettes next time will you kindly
manage to get me some?

この次に巻烟草をお取り寄せの時に僕にも分配を
願いたいものです

With much pleasure, when they reached me, I shall
be very glad to send you a few boxes.

かしこまりました。届きました時には二三箱ご分
配いたしましょう

Thank you, you are very kind.

誠に親切有難う

But you must let me know about the price.

しかし代価はいかほどかその時教えて下さい

Yes, without fail.

はいかしこまりました

How many boxes do you smoke every day?

君は毎日幾箱お吸いですか

I generally smoke two boxes with ten pieces each.

僕は大概十本入を二箱吸います

That is moderate smoker.

〈著者注：moderateの前にaを挿入〉

それは普通の喫烟家です

If you smoke too much it will affect your brain.

あまり吸いすぎると脳を悪くします

Can't you give up your smoking?

喫烟を止められませんか

That is quite impossible for me.

それは全くむつかしくあります

You need not abandon it but diminish the number
of cigarettes.

全く止めるには及びませんが、巻烟草の数を控え
目になさい

6. 「医学薬学会話と独英対訳」では和独英とあるよ
うに、ドイツ語、英語の順に対訳が出ているが、
序文で世界における英語の重要性を述べている。
医学会話の項にある和英の記載を以下に示す。

煙草について

煙草 tobacco

タバコを吸いますか

Do you smoke?

いいえ、吸いません

No, I do not smoke.

紙巻タバコはどうですか

How are the cigarettes?

舌にしみます

They bite me tongue.

〈著者注：They irritate my tongue. とでもすべきか〉

それはあなたが嫌いですから

It is because you do not like them.

健康にどうですか

How are they for the health?

葉巻が一番強いです

The cigars are strongest

越後で出来る「大鹿」というタバコは口を刺激しない
というので名高いです

The so-called "Ojika" -tobacco, which grows in
Echigo, is celebrated (well-known) on account of
its peccuriarity not to irritate the mouth.

けれどもその香が悪い

But its smell is bad.

タバコに含んでいる毒は「ニコチン」と称えまして油のような液です

The poison contained in tobacco is called "nicotine" and is a oillike fluid. (著者注：a → an)
小さい獣類はその少量で殺されます

Small animals can be killed by a small quantity of it.

ですから毒のあるは勿論です

Therefore about its being poisonous there is no question.

けれども毒は分量と喫煙の方法によります

However the poisonousness depends upon the quantity and the way of smoking. (著者注：poisonousness は toxicity が適切)

吸口 mouth-piece

専売 monopoly

専売する to monopolize

煙草専売局 Tobacco monopoly bureau

喫煙を禁ず(掲示) No smoking!

喫煙室(西洋にて婦人はこの室に入ることなし)

smoking-room

痰壺 spit toon (著者注：spittoon は一語)

口を漱ぐ to rinse the mouth

鼻烟を吸う to take snuff

頭痛 pain in the head

俄然倒れる suddenly fell down

以茶換鴉片煙(貿易)

Exchange opium for [非 with] tea

[格言] 人無遠慮必有近憂

He who does not concern himself about distant things will certainly have some near trouble.

7. 「英和実用単語集」は、タバコの記述に関して前出の「英和実用単語篇」と全く同じ内容なので、省略する。

8. 「最新英語速成」は英単語帳の形をとっており、SUGARS(砂糖)やCAKES(菓子)の次にTobacco(煙草)が出ている。

Tobacco 煙草

Tobacco 煙草

Leaf tobacco 葉煙草

Cut tobacco 刻煙草

Cigar 葉巻煙草

Snuff 嗅煩草

Tobacco pipe 煙管

Tobacco pouch 煙草入

Cigar-holder 葉巻煙草の吸口

Cigarette-holder 紙巻煙草の吸口

Cigar case 葉巻煙草入

Cigarette case 紙巻煙草入

Cigar piercer 葉巻煙草の口切り

考察

今回の調査で、明治時代にわが国で出版された英語学習者のための書物の中に、タバコ、喫煙、禁煙について様々な記述があることがわかった。当時、未成年の喫煙が流行したため、政府は富国強兵策の一環として明治33年(1900年)に「未成年者喫煙禁止法」を制定したことはよく知られている²⁾。すでに著者らは、明治期の看護教科書における喫煙/禁煙に関する記述について調べ、患者に病室内での喫煙を禁じ、看護者は勤務中喫煙を禁ずるという記載があることを報告した³⁾。そのような時代背景や社会環境の下で、英語教育においてタバコに関する事柄がどのように取り上げられているかを今回調査したわけである。そのため、(著者注)として記した以外にもおかしい日本語表現や英語表記がみられたが、あえて修正は試みなかった。

タバコはそれぞれの書物において、ほとんどが「煙草」、「烟草」と漢字で書かれており、文章(カタカナ文)の中では「タバコ」となっているものもあったが、嗅ぎタバコは「鼻烟」あるいは「嗅煩草」と表記されていた。また、喫煙は「喫煙」のほかに、「喫烟」、「吸煙」、「吸烟」が使われていた。もともとは喫煙、吸煙とも中国から入ってきた漢語であるが、一般的に使用されるようになったのは明治期と考えられる⁴⁾。ちなみに、煙=烟であり、現在わが国においてはタバコを吸うという意味で喫煙が用いられ、中国や台湾では吸煙、吸烟が使用されているのは興味深い。

タバコについて述べられているのは、タバコ葉の生産地あるいは種類であるが、外国産ではマニラ、ハバナ、スマトラ、バージニア、トルコ、エジプトが出ており、ハバナ葉巻は現在でも高級葉巻として

世界的に有名である。日本のタバコとしては、長崎(長崎県)、薩摩(鹿児島県)、大鹿(新潟県・大鹿村)の名前が書物にあるものの、今や江戸時代から栽培されていたタバコ葉はまったく廃れているといつてよい。紙巻タバコの銘柄ではアメリカ製の Sweet Caporal とイギリス製の Three Castles があがっているが、インターネットで調べるといずれもブランド名は残っているようだ。

タバコの影響、禁煙に関しては、「英和俗語会話」、「英和俗語会話独修」、「医学薬学会話と独英対訳」に取り上げられていた。前2者において、喫煙は害がある、吸いすぎるとよくないと説明しながら、禁煙が大変むずかしいことが書かれている。初めの「英和俗語会話」では、飲酒と喫煙はどちらが身体に悪いかを尋ねて、酒は過量でなければ血液の循環によいだろうが、タバコは必ず害になると答えている。2番目の「英和俗語会話独修」には、タバコを吸いすぎると脳に影響すると述べるとともに、やめるのがむずかしければ、本数を減らすように勧めている。最後の「医学薬学会話と独英対訳」は医師(医学生)が対象読者と思われるが、本書にある問答(文章展開)は理解しにくいものの、ニコチンが猛毒であることを指摘しているのはわかる。しかし、その毒

性は分量と喫煙の方法によっているとされているので、前2者と同様に、タバコを吸いすぎなければ大丈夫というように受け取れる。

この「医学薬学会話と独英対訳」を著した竹中成憲は医学士であり、明治32年(1899年)に「日本小内科学」を発売している。その増補再版(明治37年)では、目次の余白に余白閑話と称し、タバコの異名・別名を59も挙げて、「煙のあるところ火ありと言うも、無煙炭ありまた無煙火薬あるを如何せん」と戯言を記している。おそらくタバコに対して何らかの関心を持っていた医者だったのであろう。今後は、この「日本小内科学」を含む明治期の医学書における喫煙／禁煙に関する記述について調査していく予定である。

文 献

- 1) 永盛 一：英語教育の歴史. In：英語の教育. 大修館書店, 東京, 1999; p 3 - 96.
- 2) 川根博司：喫煙対策の現状. 呼吸と循環 1997; 45: 1091 - 1096.
- 3) 川根博司, 渡辺さゆり, 竹下直子：明治期の看護学教科書における喫煙に関する記述. 医学教育 2011; 42 (補冊): 77.
- 4) 吉川明日香：吸煙と喫煙. 日本医事新報 2003; 4120: 107.